



常磐中学校だより

令和 7年 4月 9日

No. 1

四日市市立常磐中学校

《学校教育目標》 **生き生きと輝く**

令和7年度 初めのご挨拶

新年度のスタートに合わせるかのように、鹿化川沿いの桜が満開を迎えました。新たに新入生202名を迎え、全校生徒631名で令和7年度がスタートしました。4月7日（月）春らしい晴天に恵まれたこの日、令和7年度の1学期始業式及び第53回常磐中学校入学式を行いました。子どもたちは、それぞれ進級する学年への希望や期待を胸に秘め、新たな気持ちでこの日を迎えたことと思います。春休み中は静まり返っていた校舎内に、子供たちの元気な声と明るい笑顔が戻ってきました。



始業式では、人生の節目は自分を変えるチャンスであるという話をしました。年が変わるお正月、自分の誕生日、成人式・入学式や卒業式など、人生にはいくつも節目があります。生徒のみなさんには、この年度初めという節目を大切にしてほしいのです。「自分の中に何かいい変化を見つけましょう。そして、そのチャレンジをお互いが認め合しましょう。」ぜひ新しい自分に挑戦し、同時に周りの仲間を応援しましょう。みなさんの新しいチャレンジに期待します。

入学式では、これから始まる中学校生活を充実させるために、新入生のみなさんに大切にしてほしい3つの「間」についてお話をしました。

一つ目は、「仲間」を大切にしようということです。この「仲間」という字には、「同じ門をくぐり、互いに挨拶を交わし、一緒に生活する集団」という意味があるそうです。先輩に負けないうくらい元気な挨拶をして、常磐中のいいところを更に伸ばしてほしいと思います。仲間を大切にすることは、集団生活をしていくうえで一番大切であり基本的なことであると改めて意識してください。



二つ目は、「時間」を大切にしてほしいということです。時間を守ることは、自分の信頼を得ることにつながります。遅刻をしないことや、提出物の期限を守ることなど、大人になっても大切なこのことを今から意識して行動できるようにしましょう。今日、中学校生活が始まったばかりですが、同時に中学校卒業までのカウントダウンも始まりました。時間はみなさんに平等に与えられます。この貴重な時間を大切に過ごしてください。



《敷地内の校訓の碑》

そして三つめは、「空間」を大切にしてほしいということです。「空間」それはみなさんの「身のまわりの環境」のことです。これから一緒に生活する教室など、いつもきれいに整理整頓しましょう。身のまわりを整えることは、ただ単に気持ちよくなるだけでなく、災害時などみなさんを予期せぬ危険なことから遠ざけて安全に生活する、つまり「命を大切にすること」にもつながります。ぜひ

身のまわりの空間を大切にしてください。これらの3つの「間」が大切にされたとき、常磐中学校の教育目標である「生き生きと輝く」これが現実なものになるものと考えます。

今年度は多くの職員が入れ替わりましたが、これまでの常磐中の良き伝統を引き継ぎつつ更に発展させ、新しい常磐中を作り上げるために日々の教育活動に邁進していきます。

本校は大規模校だからこそ、誰一人として取り残さないよう、より分かりやすい授業づくりに努めますし、どの職員も生徒一人ひとりと接する機会をなるべく多くとるよう努力します。悩みなどがあるときには、遠慮なく声をかけてください。本校職員は一枚岩で生徒のみなさんを見守ります。保護者のみなさまも、些細なことでもぜひご相談していただき、共に考えていきたいと思えます。よろしく申し上げます。